

第58回生命科学先端研究センター 学術セミナー

日時：平成22年6月25日（金）午後5時から

場所：附属病院2階 臨床講義室(1)

講師：鈴木文男 先生
（広島大学原爆放射線医科学研究所特任教授）

演題：「放射線障害の特徴と発がん」

内容

放射線の特徴は、わずかなエネルギーで重篤な障害を及ぼすことである。特に、DNAはその標的とされ、これまでDNA損傷修復機構を中心とした研究が活発に行われてきた。しかしながら、最近の研究により、細胞には自らDNA損傷を感知する機構があり、細胞周期進行制御や老化形質発現などを介して異常細胞の蓄積を防止していることが明らかとなっている。また、がん研究の分野では、多くのヒト腫瘍病変部において活性型のDNA損傷応答因子が検出され、細胞がん化の初期変化としてDNA損傷応答が注目されている。

本講演では、放射線生物研究の現状と課題について説明するとともに、放射線発がん機構に関する新たな考え方を紹介する。

※本セミナーは大学院医学薬学教育部の単位認定の対象に、またセンター放射線業務従事者に対する教育訓練（再教育）の対象となります。多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

◎問い合わせ先

近藤 隆（杉谷キャンパス放射線管理委員会委員長、大学院医学薬学研究部教授）

電話：076-434-7265

メール：kondot@med.u-toyama.ac.jp